

# とよひら・りんく NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局

## 入所系施設の意見交換会を開催

2012年1月17日(火) 18:30~20:00

西岡福住地区センターにて、札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会「とよひら・りんく」の第1回入所系施設意見交換会を行いました。

地域内の介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、ケアハウス等に案内を行い、当日は、7施設16名の出席がありました。事前アンケートをもとに下記の内容について、意見交換を行いました。地域性の中で課題・問題点もあると思いますので、今後もテーマを決め、継続して開催できればと考えております



## 意見交換会から

### 医療機関、訪問看護ステーションとの連携について

- ◆(グループホームA) グループホーム看護師は医療行為が認められていないため、訪問看護に点滴をお願いしたケースがある。点滴中はグループホーム職員が見守りを行うが、点滴漏れや腕が腫れた時など、不安も多い。
- ◆(グループホームB) 施設内で訪問看護にて点滴を行っているが他の入居者から「何で病院に行かないの？」等と言われたことがある。認知症もあり、対応に苦慮することがあった。
- ◆(有料老人ホームA) 協力医療機関である無床の診療所の医師とのやり取りで、週末になるため、施設としては入院加療を希望しても、そのようにいかないケースがあり、温度差を感じることもある。
- ◆(特別養護老人ホームA) 麻薬のパッチで疼痛コントロールを行っているケースで、医療機関の窓口が明確にされており、連携がスムーズであった。また担当医師も場合により、直接連絡対応をして良かった。

### 入居者の医療ニーズの状況について

- ◆(グループホームA) 医療ニーズが高い方は入居していないが、平均介護度が上がってきている。平均介護度が要介護3以上となると少し現場が大変か・・・と。
- ◆(有料老人ホームA) 酸素使用の方、胃ろうの方が数名、入居している。インスリン自己注射をしている方もいる(看護師が手技の確認を行っている)。
- ◆(特別養護老人ホームA) 胃ろうの方が入所している。口腔ケアを徹底するようにしている。膀胱瘻、バルーンカテーテルは入所者が経過の中でそのようになった場合は対応しているケースがあるが、入所時はお断りしているケースが多い。

## 終末期の対応について

- ◆（グループホームA）看取りの実例はないが、実施していく。ハード面での問題が大きいと感じている。
- ◆（特別養護老人ホームA）看取りを行っている。終末期に入るとご家族に時間をかけて、コミュニケーションを図るようにしている。
- ◆（介護老人保健施設A）急変時に適切な対応ができるように、介護福祉士の教育が大切だと考えている。各機関内での研修も限界があるのではと感じている。



意見交換会では、施設の体系上で対応に違いが生じることがありますが、ご利用者の急変時の対応についての意見交換会、職員向けの「死」についての勉強会等の希望が寄せられ、本協議会としても、さらに皆さまの声をお聞きし、意見交換会や勉強会を企画できればと考えております。

## アンケートより

出席された方々にアンケートを行いました。  
ご意見の一部をご紹介します。

### 意見交換会の開催について

- 色々な施設の方より意見、状況を聞くことができたので、とてもためになりました。（同様意見が複数あり）
- 事前アンケートを活かしたディスカッションの場になっており、良かったです。
- 自分の事業所の不足な部分を見直す良い機会になった。
- 看取りについて、近い将来、取り組まなければならないことを実感し、以前、勉強会したから・・・と安心せず、再度勉強会を開き、スタッフと知識を共有する必要性を感じた。
- 施設体系は違えど、抱えている問題は似ているとわかり、意見に共感したり、参考にできるところもありました。他施設の状況（受け入れ状況、医療処置の対応等）は、なかなかお聞きすることが出来る場はないので、有意義な時間でした。

### 今後の当協議会の活動について

- 「看取り」「死」に関するテーマの勉強会を開催して欲しい。
- 各職種別の勉強会を開催して欲しい。

## 「とよひら・りんく」ホームページ

～とよひら・りんく 事務局

<http://www.toyohiralink.jp>

合同会議の情報、NewsLetter、各種書式のダウンロードも可能です。ぜひご覧ください。

- ◎次回（第4回）合同会議は、2012年2月20日（月）に開催致します（18：30～20：00 西岡福住地区センター）。
- （議題）予定
1. 今年度の活動総括、来年度の活動について
  2. 登録事例の実践報告（担当医師より）
  3. 入所系施設意見交換会のご報告 等です。
- 関係者の方々には、詳細を近日ご案内致します。

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・川村  
電話 011-853-8322（平日 9-17時） メールアドレス：[okamura@keiwakai.jp](mailto:okamura@keiwakai.jp)